

田植え祭6月11日(土)、お子さまとどうぞ

…広町産のおコメを炊き、おにぎりを用意します

広町田んぼの会

広町緑地で6月11日(土)、6年目の田植えをします。うるち米キヌヒカリの苗を約5アール、もち米マンゲツモチを約1アールに植え、植え終わったら、去年秋に収穫したおコメで、おにぎりを作り、飲料を添え実費で提供します。



植える苗は、私たちが種籾から育てました。いまは10センチ足らずですが＝写真左、無農薬・有機栽培で生長させ、秋には1本に約300粒の籾を実らせます。

泥まみれになって、植物のたくましい生命力に触れる。その喜びを、市民の皆さんと共有したいと考え、「田植え祭」と名づけて、参加を呼びかけています。



去年は354人が参加した＝6月6日

◇ 6月11日(土) 午前9時～、小雨決行。大雨のときは12日(日)に延期。

※ 延期のときは8時までに、鎌倉広町の森市民協議会のホームページ(「広町の森」で検索)に、その旨を載せます。

◇ 申し込み不要。幼児も田んぼに入れます。

◇ 汚れてもいい服装で、古タオル、ペットボトル1本程度の飲料のご持参を。

◇ 緑地の位置は、「広町の森」でネット検索するか、湘南モノレール・西鎌倉駅の切符売り場横においてある地図を、ご参照ください。

◇ 駐車場の用意がないので、車での参加はご遠慮ください。

◇ ごみはお持ち帰りを。そのため袋をご持参ください。

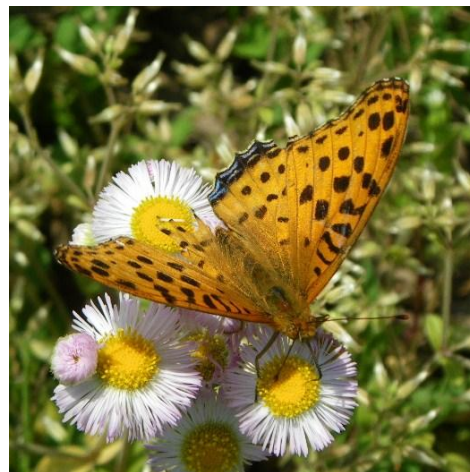
野生の生き物たちと友だちに

田んぼの中にドジョウやザリガニの稚魚が泳ぎだしました。一帯に、シュレーゲルアオガエル(写真左下)の合唱が響き、カルガモが隣の田んぼで餌を探しています。ツマグロヒョウモン(写真右)やキタテハも舞っています。塩辛トンボも姿を見せました。

私たちは鎌倉市と協議しつつ、コメ作りと並行して、「里山景観の復元」「生物多様性の向上」めざして、7年前から週末ごとに、20～30人が汗を流してきました。

去年は200キロ近いおコメを収穫した一方、カエルの産卵数が最多でした。畦には四季ごとに、野の花が咲き誇ります。

田んぼは私たちと、それらの動植物の「共生の場」です。野生の生き物と、お子さまとごいっしょに、友だちになりましょう。



鎌倉広町の森 田植え祭り

今年も
そんな季節が



6月11日(土)

開始 9:00 受付: 8時半から
終了: お昼くらい

雨天順延 6月12日(日)



【広町の森までの行き方】

西鎌倉駅切符売り場横に地図がありますのでそちらもご利用ください。



鎌倉モノレール西鎌倉駅より徒歩7~10分くらい
→西鎌倉駅より腰越方面に向かいガストの手前を左折です。
詳しくはホームページより「鎌倉広町の森へのアクセス」をご覧ください
鎌倉広町の森市民協議会ホームページ
<http://www.hiromachinomori.org/>

- ・参加費300円(去年の収穫米のおにぎりとお飲物代込み ※高校生以下無料)
- ・参加申し込みは不要です。汚れてもいい服装で、タオル、ペットボトル1本程度の飲料をご持参ください。
- ・小雨決行。大雨の時は翌12日(日)に順延です。順延の情報は鎌倉広町市民協議会HPに朝8時までに掲載します。
- ・駐車場はありません。また、ごみはお持ち帰りくださるよう、袋などの用意をお願いします。

【田植え祭りに関してのお問い合わせ】

田んぼの会 豊田まで

0467-23-3471

